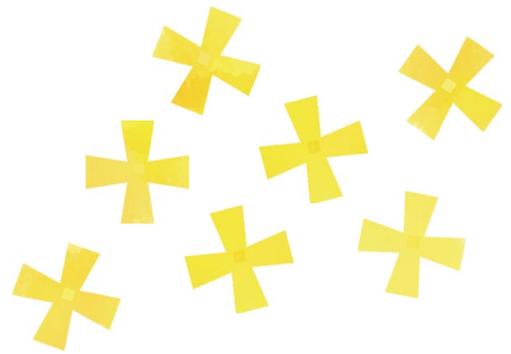


菜の花

NHO IBUSUKI MEDICAL CENTER



No. 41
平成30年4月



当院のロゴマークは、指宿市が誇る「菜の花」をモチーフにしています。



たくさんの黄色い円は花の部分を表しており、菜の花は小さな花が集まって1つの花を形成しているというように、病院のスタッフ1人ひとりが集まって、病院という組織があるのだということを表現しています。

緑の弧は菜の花の葉と、病院（花の部分）には新しい風が常に舞い込み、また病院が地域に新しい風を送り出しているという「風」のイメージを示しています。

contents

- P.2 院長あいさつ
- P.3 わたりまえのことをわたりまえに実行することの難しさ
- P.4 就任のご挨拶
- P.5 新任のご挨拶
- P.6 感謝を込めて
お世話になりました
- P.7 市民公開講座を行いました。
- P.8-II 採用者・異動者紹介
- P.11 指宿 菜の花通信
- P.12 地域医療連携室だより
外来診療担当医一覧

理念

患者さまにやさしく、
地域に信頼される
良質な医療の提供をめざします。

運営方針

- 1 がん診療の治療の向上をめざします。
- 2 成育医療の充実をめざします。
- 3 救急医療の充実をめざします。
- 4 地域医療機関との連携を図り、説明と同意に基づいた安全で質の高い医療をめざします。



//
新
年
度
に
想
う
//



院 長
鹿 島 克 郎

今年、病院の敷地内の桜が3月下旬には満開になり、早々に新年度の到来を祝してくれているようでした。入院患者さんたちが毎朝、新病棟の窓際で桜並木を眺めて談笑している光景を目にすると、自然の豊かな恵みから受ける恩恵がいかに重要かを改めて実感いたしました。

さて、昨年度は当院でインフルエンザのアウトブレイクが一度も発生しませんでした。

ここ数年間、毎年数か月間の面会制限を実施し、関係職員へ抗ウイルス薬の予防投与を行ってきました。鹿児島市内や指宿市内で病棟閉鎖を余儀なくされた病院が多数報告された中、当院での発生が無かった理由を私なりに考えてみました。

まず、新病棟になり廊下や病棟、ナースステーションが広くなりました。通気が良くなりウイルスの蔓延を防げた事が予想されます。また、職員に対するICTの教育により感染防御意識が高まったことも挙げられます。病棟では面会者の検温や健康チェックも徹底され、水際感染防御も功を奏したと言えます。特筆すべき事がもう一つあります。

平成27年10月から指宿市歯科医師会と医科歯科連携を行い、毎週の口腔ケアラウンドと訪問歯科診療を継続しています。当初、当院の看護スタッフの口腔ケアのスキルは決して充分とは言えませんでした。2年間の教育と研修により入院患者さんの口腔衛生管理が上達したと連絡協議会で最近、お褒めの言葉を頂きました。私はこの点もインフルエンザ感染防御に影響している気がします。まさにチーム医療の成果だと思います。

4月から新しい仲間が加わりました。新しいパワーが加わったと言えます。これから私たちの病院で新しい事が始まるような予感がします。指宿医療センターが地域に役立ち、地域で愛される病院に成長することを夢見て日々精進しましょう。きっと満開の桜にも勝る実りを受け取ることができるはずです。

あたりまえの
こと
を
実行
する
こと
の
難
し
さ



副院長
相星 壮吾

「幸せな従業員が顧客を幸せにする」

この姿こそが現代の企業の目標である……と考えられている
そうです。

「幸せとは何か？」

自己実現、達成感、周囲からの評価、ゆとりある生活等々、
幸せを定義づけるキーワードはいくつもあります。基本的で
最も大切なことは命（生きていること・安全）と健康であるこ
とは言を俟たないでしょう。

私たちが働いているのは、幸せのために最も基本的で大切
な、命と健康に直接関わる現場です。あたりまえのことですが、
顧客と従業員の命（安全）を第一に考えながら業務を遂行し
なければなりません。それ故、医療安全の推進は私たちに課
せられたあたりまえの任務です。あたりまえの任務であればあ
るほど、実行すべき具体的な行動は指差し呼称、ダブルチェッ
ク、5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰または習慣化）、
標準予防策等々、あたりまえのことだらけです。そもそも、病
院内のルールを遵守するというあたりまえの行動こそが安全に
直結しているのです。

とはいえ、あたりまえの事をあたりまえに実行することは
結構難しいものです。あたりまえの事をあたりまえに実行で
きる環境づくりが大切です。例えば「全てのルールには守らな
ければならない理由がある」という前提に立てば、守らなけ
ればならない理由のないルールは変更・廃止すべきです。一
方、ルール違反が常態化しているようなルールは、現実的に
守ることができるよう見直しなければなりません。また「ルー
ルを守らなくてもよい特別な人は存在しない」という原則のも
と、上司や先輩こそ率先してルールを遵守するようコンプライ
アンスの向上を図っていかねばなりません。

当院に就職してから4年が過ぎ、こういったことのマネージ
メントも重要な仕事のひとつなのだろうと感じています。新しい
年度を迎え、副院長を拝命いたしました。今後ともどうぞよろ
しくお願い致します。

就任のご挨拶

平成30年4月1日より指宿医療センター統括診療部長を拝命いたしました麻酔科の佐藤光晴と申します。名古屋大学病院を辞して、故郷の穎娃に近いこの病院に帰ってきてもう5年半になりました。この5年半で約850件の全身麻酔管理、約200件の帝王切開の麻酔管理など合わせて全部で1500件ほどの手術の麻酔管理を行って来ました。手術中のひどい痛みで大騒ぎになることもなく、また大きな麻酔事故もなく過ごしてこれましたことは、外科系各科の先生方や手術室のスタッフを含め病院の皆様方のお陰であると大変感謝しております。

先日、長年勤務しておりました名古屋大学病院麻酔科の同門会に参加してきました。名古屋大学病院についてはあまりご存じでない方も多いと思いますが、病床数が約1000床、年間手術件数も8600件ほどという当院とは比較しようもないほどの巨大病院です。肝臓移植や腎臓移植に加えて、昨年4月には病院の念願であった心臓移植も実施されました。このような病院の中で、麻酔科の医者だけでも30名ほどが日々働いています。つい最近手術室が従来の14室から24室に増え、今後さらに手術件数も増やしていく方針のようです。このような環境の中で働いている以前の上司や同僚、さらには自分が退職してから入ってきた若い医師たちの話を聞いていると、みんな大変な中でよく頑張っているな～、それに引き替え自分は…、などどつい考えてしまいました。

先日、私の家族の知り合いが近所（指宿周辺ではありません、念のため）の病院で手術を受けた



統括診療部長
佐藤 光晴

際に、麻酔がうまく効かず急遽大学病院から麻酔科の医師を派遣してもらうことになり、来てもらうのが2時間ほどかかって大変なことだったというような話を耳にしました。なにぶん、素人を介した又聞きなので事の真偽は定かではありませんが、指宿医療センターではそのような事はありませんのでご安心ください。もちろん、麻酔の専門家（私のような）が行った麻酔でも、時に思ったような効果が得られないことはないわけではありません。しかし、そういう時にすぐ次の手を打てるのが専門家たる所以であると思っています。

『一隅を照らす』という言葉があります。天台宗の伝教大師最澄という大変偉いお坊さんの言葉のようで、「一隅を照らす、これ則ち国の宝なり」と続くようです。（意味は、それぞれの場所で自分のできる精一杯の努力をする者こそ大事な国の宝である、とか。）東京や名古屋が国の中央で、鹿児島や指宿が隅っこということではなく（まあ確かに隅っこではあるのですが）、私自身が今いる場所でできるだけの事をする、それが一隅を照らす事になるのだと思って日々努力していこうと思っています。（ちなみにこの「一隅を照らす」ですが、実は「一隅を守り、千里を照らす。これ則ち国宝なり。」と読むのが正しいとかの異論もあるようです。）

ということで、これまで以上に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。

新任のご挨拶

4月1日付で看護部長として都城医療センター附属看護学校より赴任いたしました福丸洋子と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

指宿医療センターの勤務は鹿児島医療センターに初めて勤務して以来、嬉野、福岡、都城等、7施設目になります。仕事内容も看護師、助産師、看護管理者、看護基礎教育と国立病院機構で経験させていただきました。今回は、就職当初のころ、経験した産婦人科や循環器科を有する病院に勤務できることを嬉しく思っております。また、指宿には何度か観光で訪れたことがありましたが住むのは初めてになります。指宿は美しい山“開聞岳”、美しい海に浮かぶ“知林ヶ島”、“砂蒸し温泉”と観光名所も多く、魚、肉、野菜と新鮮で美味しくいただけることもとても楽しみにしています。

医療を取り巻く環境はますます厳しく、指宿医療センターもその渦中におりますが、指宿市民から愛され、指宿になくてはならない病院です。その指宿市民に貢献できる仕事ができますよう努めてまいりたいと思っております。

指宿医療センター看護部の理念は、『安心・信頼・自律』私たちは、患者さまとご家族の



看護部長
福丸 洋子

視点に立ち、個々を尊重し、生活に視点をおいた安心安全な看護の提供を目指します。また、医療・社会の変化に応じた看護を提供するために、自己研鑽に努め、自立した看護を目指します」を掲げております。看護職員一人一人が患者・家族の皆様のニーズや思いに寄り添い、看護者自ら判断し最善の看護を提供できる、さらに専門職としての誇りをもって元気に勤務を続けられる組織をつくる役割を果たせるよう努力していきたくと思います。

4月2日の挨拶回りでは、皆さん笑顔で挨拶していただき暖かさを感じました。この出会いを大切に、与えられた職務に限らず、前向きな気持ちで、病院全体を内側から支えられるよう指宿医療センターを「わが病院」として愛し精進してまいります。一方、不慣れなため何かと行き届かないところが多いかと思っておりますので、鹿島院長をはじめとして病院職員の皆様のご協力をいただきながら一步一步進んでいきたいと思ひます。皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

感謝を込めて

長い間、勤務させて頂いた国立病院機構を指宿医療センターを最後に、この3月を持って卒業することになりました。国立鹿児島病院時代から、臨床と教育の場で勤務させて頂きましたが、定年まで勤務できたのは、その時々と一緒に勤務させて頂いた方々のご支援、ご協力があったからだと感じています。職種を超えてお世話になりました。改めて感謝致します。

振り返るとこの30数年、多くの経験をさせて頂きました。病院の閉鎖も経験しましたし、看護学校の統廃合による閉校も経験しました。その当時は、寂しくも任された業務をこなすしかありませんでしたが、今になってみると当時のその役を担った方々の心身共のご苦労はいかばかりだったかとお察します。一方新しい病棟開棟や病棟の新築移転も4回経験しました。看護師の時はワクワクしながら、看護師長の時は引越し後の業務が滞ることがないように、副看護部長、看護部長の際は、患者様、職員ともに安全に滞りなくと言うように、立場によって思いは違いましたが、その時々で新しい環境が少しでも良くなるように期待を持って準備したように感じます。お陰様でいずれもトラブル無く、終わることができました。

指宿医療センターでも病棟の新築移転を経験しました。すでに設計は決まっております、設備、備品の整備が主でしたが、節約という文字がまず頭に浮かぶ中で、壁や廊下、カーテンの色やデザインをわいわい言いながら選んだことは想い出です。贅沢はできませんでしたが、丘の上に立つ風光明媚な立地要件にも助けられ、患者様にも職員にもともに明るく広くきれいな、良い病棟ができあがったと思います。この2年間では新しい取り組みもいくつかありました。透析室、地域包

括ケア病床の開設、病児保育室の開設等々、それぞれに病院のためと言うよりは、地域の求めに寄るものでした。何回も検討を重ねながら、無事スタートできたときは、本当に嬉しく、現在準備中の産後ケア事業も無事開設できることを願っています。

看護面では、看護職員能力開発プログラムのVer. 2がスタートとなり、「高い倫理観に基づいた看護実践」をキーワードに初となるキャリアラダー教育に取り組みました。1年を終えて課題も見つかりましたが、それぞれ受講生の成長を見ることができました。とくに新人看護師については、教育現場を巣立った後の成長過程を確認することができ、うれしく頼もしく思いました。当院の規模だからこそ、一人ひとりの成長が見えたのかもしれませんが、臨床の醍醐味だと感じます。これから指宿医療センターの看護を支えるものとして成長して行って欲しいと思います。

近隣の地域は、高齢化が進み、当院に入院される患者さんも80～90代の方が大半を占めます。地域完結型の医療が進められる中で、当院も地域の医療・介護との連携を強化すべく、いろいろな取り組みを行っています。看護部では、看看連携会議を2月に1回開催する中で、事例検討や施設紹介を通し、少しずつ顔の見える関係になりつつあるかなと感じます。これからも地域に信頼される、無くてはならない病院として発展していくことを願っています。これまで本当に有り難うございました。



看護部長
精松 由美子

お世話になりました

平成28年4月1日より2年間でしたが大変お世話になりました。赴任時には新病棟の建替工事がこれからという時期であり、右も左もよく分からないまま工事が4月に始まり、内外装、電気設備、機械設備、外構、建具配置、医療機器配置に伴う設備調整等、院内各部署と調整し、関係者のご協力を得ながら無事、工事を完了することが出来ました。また、病棟移転に伴い手術部門、栄養管理部門、救急外来、薬剤科、ME室、泌尿器科外来、化学療法室の移転、地域医療連携室、医療情報管理室、看護師更衣室の改修を行いました。以前の病棟は「昭和」を感じさせる佇まいでありましたが、きれいで以前と比べ広々とした病棟になり、患者さん、

地域住民の皆さん、職員とも大変喜んでいただいていることと思います。心残りは外来治療管理棟が築44年となっていることから、雨漏り、空調設備、電気設備関係に絶えず不具合が出てきており、経営状況もあることから対応に苦慮しているところです。指宿医療センターは地域になくてはならない病院であり、人に優しい病院と感じておりますので、益々の発展を遂げられますようこれからも応援していきたいと思っております。



業務班長
吉田 二郎

市民公開講座を行いました。

去る平成 30 年 2 月 10 日（土）に当院地域医療研修センターにおいて、鹿児島大学病院肝疾患相談センターの主催により、『肝臓病を知ろう！治そう！』と題して市民公開講座を開催しました。鹿児島大学病院肝疾患相談センターでは、鹿児島県下各地域の住民に向けて、その地域に出向いて出張講座を開催しており、平成 28 年度には薩摩川内市（済生会川内病院）、奄美市（県立大島病院）、曾於市（曾於医師会立病院）で開催しました。指宿市で開催されるのは今回が初めてということもあり、44 名もの方々にご参加いただき、住民の方々の関心の高さを感じることができました。

まず、鹿島克郎院長の挨拶に続いて、鹿児島大学病院消化器内科の玉井努先生より『肝がんを治そう！』というテーマで肝がんの疫学や治療法について講演いただきました。近年、新しい治療法や治療薬が登場し、治療戦略の幅が広がっていますが、やはり早期発見、早期治療が大切であると強調されていました。続いて、鹿児島大学病院消化器内科の馬渡誠一先生より『非アルコール性脂肪肝炎を知っていますか？』というテーマで講演いただきました。食生活やライフスタイルの変化により、近年、お酒を飲まない方にも脂肪性肝疾患

が増えてきており、進行すると肝硬変、肝がんを発症することがあるため、食事や運動といった生活習慣の見直しが大切であると強調されていました。最後に私から『ウイルス性肝炎を知ろう！治そう！』というテーマで B 型肝炎や C 型肝炎についてお話ししました。B 型

肝炎、C 型肝炎ともに、この数年で劇的に治療法が進歩しており、副作用はほとんどなく、有効性が高い治療法が確立してきています。その一方で、自覚症状がほとんどないため、感染していることに気付かないうちに病状が進行するケースに遭遇することがあります。ぜひ一度検査を受けて頂き、もし感染が疑われた場合でも悲観せず、気軽に相談して頂ければと思います。また、今回のテーマにはありませんでしたが、焼酎王国である鹿児島県は、アルコールによる肝疾患が多い地域です。お酒の適量を知り、お酒と上手に付き合っ



消化器内科医長
大重 彰彦



NEW FACE

採用者・異動者紹介 (採用順)



え なつ くに ひろ
江 夏 国 宏

異 動 4月1日
職 名 産婦人科医師
配 置 先 医局

福岡東医療センターから赴任して
きましたが、都城育ちのラ・サール
卒なので、むしろ里帰りの様な
感覚です。ゴルフはそこそこやれ
ます。科の垣根を越えて仲良くし
てもらえれば嬉しいです！



あ り も と と も の り
有 元 友 範

異 動 4月1日
職 名 業務班長
配 置 先 企画課業務班

4月1日付けで長崎病院より赴任
しました有元です。出身は鹿児島
市で、母方の地元でもある指宿で
の勤務となり大変うれしく思いま
す。頑張りますのでよろしくお願
いします。



にし うら てつ や
西 浦 哲 哉

異 動 4月1日
職 名 副臨床検査技師長
配 置 先 臨床検査科

嬉野医療センターから転勤で参り
ました。指宿での勤務は、初めて
で慣れないこともあるかと思いま
すが、どうぞよろしくお願ひ致し
ます。



まつ もと きょう こ
松 元 恭 子

異 動 4月1日
職 名 看護師長
配 置 先 看護部

南九州病院から赴任で参りま
した。毎日、鹿児島市内から
通勤しています。分からない
ことだらけで、ご迷惑をお
掛けすることもあると思いま
すが、よろしくお願ひします。



えの き だい すけ
榎 木 大 介

異 動 4月1日
職 名 運動療法主任
配 置 先 リハビリテーション科

宮崎病院から赴任してきました。
指宿病院は13年ぶり、2度目の
勤務です。すっかり様変わりして
いるので楽しみです。



たに わか な
谷 若 奈

異 動 4月1日
職 名 栄養士
配 置 先 栄養管理室

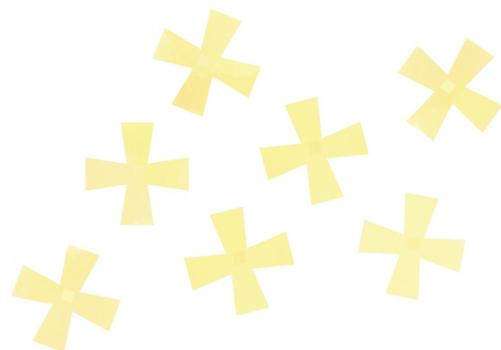
鹿児島医療センターから参りま
した3年目栄養士の谷です。指宿
の地は初めてですが、①なの花マ
ラソンへの参加 ②砂蒸し温泉に入
る ③両親へ「吟松」宿泊プレゼ
ントを目標に頑張りたいと思
います。栄養指導・相談の依頼を
宜しくお願ひ致します。



た ばた ま ほ
田 畑 真 帆

異 動 4月1日
職 名 看護師
配 置 先 看護部(4病棟)

鹿児島医療センターから異動で参
りました。3年間 循環器内科
と糖尿病内科で学んできました。
4月から新しい科でまた1から学ん
でいきたいと思ひます。ご迷惑お
かけすることもあると思ひますが
よろしくお願ひします。





採用 4月1日
職名 泌尿器科医長
配置先 医局

今給黎病院から昇任で参りました。安全な医療に努めてまいります。患者様に満足いただけるように、丁寧な診療を心がけて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

よね ざわ とも かず
米 澤 智 一



採用 4月1日
職名 泌尿器科医師
配置先 医局

大学病院での修行を経て、初の地方勤務で不安もありますが、少しでも貢献できればと思っています。

もり たけ なり
森 威 慈



採用 4月1日
職名 助産師
配置先 看護部 (4病棟)

今年、東京都にある日本赤十字社助産師学校を卒業しました。指宿は初めてになりますので、ご迷惑かけることも多くあると思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

もち づき はる か
望 月 暖 華



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部 (2病棟)

まだまだ分からないことも多く、不安・緊張の毎日ですが、患者さんやご家族の気持ちに寄り添い信頼される看護師を目指して努力していきたくと思います。どうかご指導のほどよろしくお願い致します。

くら やま ゆ り な
倉 山 由 梨 奈



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部 (2病棟)

社会人としても看護師としても新米ですので、ご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、1つずつ学んでいき、自分の力としていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

もり み な み
森 満 奈 美



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部 (3病棟)

患者様やご家族、スタッフから信頼される知識と技術を身につけていきたいです。ご迷惑をお掛けすると思いますが、宜しくお願いします。

たに ぐち あき こ
谷 口 明 子



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部 (3病棟)

患者様やご家族の気持ちに寄り添えるような看護が出来るよう頑張ります。そのために、まずはしっかりと仕事を覚えらるよう努力していきたくと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

お ぎき よし み
小 関 良 美



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部 (3病棟)

指宿出身で地元で貢献したい思いがあったため、指宿医療センターに勤めることができ嬉しいです。不安もありますが日々努力して正しい知識・技術を身に付けたいと思います。よろしくお願い致します。

いま むら り な
今 村 梨 奈



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(4病棟)

地元が指宿で、指宿で働くことができるのをうれしく思います。不安でいっぱいですが、少しでも早く慣れるように頑張ります。迷惑をかけることが多々あると思いますがよろしくお願いたします。

うえ さこ ゆか
上 迫 悠 加



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(3病棟)

鹿児島市内から参りました。初めての仕事で不安もありますが、笑顔を絶やさず、頑張っていきたいと思っています。海が好きで、よく自転車で海沿いを走っています。見かけたら声をかけてください。これからよろしくお願いたします。

そ き え り か
曾 木 絵 梨 香



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(2病棟)

初めまして!看護師として働くことになりました。実習以来の指宿で慣れない地で初めて医療に携わる仕事をしていくため、たくさん迷惑をかけると思いますが、自分が目指す看護師になれるよう一生懸命がんばります。ご指導よろしくお願いたします。

ふる た かえで
古 田 楓



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(2病棟)

3月に看護学校を卒業し、入職しました。慣れないことも多くご迷惑をお掛けすることもあると思いますが精一杯努力してまいりますので、宜しくお願いたします。

ます みつ
益 満 あゆむ



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(4病棟)

今後、勉強しなければならないことが増え、多忙になるとは思いますが、1日1日を大切に、着実に多くの知識、技術を身につけていきたいです。また常に患者さん・ご家族の気持ちが考えられる看護師になれるよう努力していきます。

ひ ご ゆき な
肥 後 幸 菜



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(3病棟)

久しぶりの病棟勤務で不安も大きく、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願致します。

うち み ち よ
内 美 千 代



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(2病棟)

初めて急性期、小児に携わりますので、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが宜しくお願いたします。仕事に早く慣れるよう笑顔で頑張ります。

ほん ち がわ み き
本 地 川 美 希



採用 4月1日
職名 看護師
配置先 看護部(外来)

指宿医療センターに勤務することになりました。引越したばかりで環境に慣れるのに大変ですが、精一杯頑張っていこうと思います。家では3歳のトイプードルがおり毎日癒しをもらっています。迷惑をかけることも多々あると思いますが、今後ともよろしくお願いたします。

とし だ か な
利 田 佳 奈



採用 4月1日
職名 理学療法士
配置先 リハビリテーション科

鹿児島通信病院より転入して参りました。少しでも早く慣れ、力になれるよう頑張りたいと思います。ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願致します。

さか ぐち かず しげ
坂 口 一 茂



採用 4月1日
職名 言語聴覚士
配置先 リハビリテーション科

言語聴覚士として初めて仕事をさせて頂くなかで、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、頑張っていきたいので、どうか宜しくお願いたします。

ひ ご たか ゆき
肥 後 堯 志



採用 4月1日
職名 薬剤師
配置先 薬剤科

福岡出身で大学時代はバドミントンをしていました。指宿には初めて訪れ、薬剤師になって初勤務地でもあり不安もありますが、1日でも早く業務に慣れるように頑張ります。宜しくお願い致します。



採用 4月1日
職名 視能訓練士
配置先 看護部

社会人1年目で不安もありますが、早く環境に慣れるよう頑張ります。色々ご迷惑をお掛けするかと思いますが、これからよろしく願います。



採用 4月1日
職名 算定病歴係
配置先 企画課医事班

鹿児島通信病院から指宿医療センターへ採用されました坂元です。よろしく願います。



採用 4月1日
職名 契約係
配置先 企画課業務班

医療に携わる事が初めてなので、分からない事が多いとは思いますが、頑張りますので、宜しくお願いします。

指宿 菜の花通信 No.106 総合診療内科医師 中村一彦

田舎医者の流儀 (81)・・・春・旅立ち

春を待ちかねたように花が一斉に咲き始めた。農園では梅の白い花、しだれ梅のピンクの花が初めて咲いた。庭の片隅にスミレが鮮やかな紫色の花をつけ、冬の間枯れてしまったのかと思っていた翁草が赤紫色の花を咲かせた。花が垂れているので、中を覗いてみると鮮やかな黄色の芯とその中に更に暗紫色の芯がある。椿も赤、ピンク、白とそれぞれ咲き誇ってきた。「たのしみは 朝おきいでて 昨日まで 無かりし花の 咲けりを見る時」(橘曙覧全歌集 P179)、歌人ほど深い想いをいまくことは出来ないが、凡人にもそれなりに楽しい。

友人の後輩医師から、息子が医師国家試験に合格したとメールが入った。早くに奥さんを亡くし、幼少時より男手ひとつで育ててきた、いろいろの事があったのだろうが、あまり愚痴など聞いた事がない。「おめでとう、近いうちに一杯やろう」とメールした。うちの孫殿も小学校に上るといふ、彼にどんな人生が待っているのか知るよしもないが、どの分野であれ一生懸命やれる事を見つけて、生きて欲しいと願う。

春は木々も芽吹き、人もまた新しい旅立ちをする希望に胸膨らませる季節である。こんな3月は社会もまた明るい話題が主であって欲しい。しかし、新聞は国有地が著しい低価で払い下げられた件を連日大きく報道している。一般庶民の眼からはこんな事が何らの工作なしに行われたとは信じがたい、世論調査を見ても多くの国民が疑義を抱いている。これほどの事を「官僚」が勝手に行ったとし、行かせた側が責任を取ろうとしない。こんな不法行為を一官僚に出来るわけがない、末端で汚い仕事をさせられた官僚は「自死」に追い込まれた。公のために仕事しようと公務員になったのに悔しかっただろう。

先日、国会でこの件に関する証人喚問が行われた。証人は訴追を理由に殆ど質問に答えなかった。なぜ行ったのか、誰の指示か等、何も明らかにならなかった。流れる映像を見ながら、証人にこんな態度をとらせる背後の大きな力に怒りを覚えずを得ない。「政治家の関与」はなかったことのみを「明確に」証言させ、得意そうにしている議員もまた哀れである。証人は税の専門家として評価されていると報道されている。その能力を発揮して国民のために働いて欲しかった。この国の現状は人の能力を生かすような社会になっていないこと気づかされる。

希望に燃えて、旅立つ若者たちがそのまま成長し、その能力が「公」と「民の幸せ」のために使われる社会であって欲しいと願う。





地域医療連携室だより



平成 30 年 4 月より地域医療連携室が新たな体制となりました

地域医療連携室長が相星壮吾副院長より佐藤光晴統括診療部長へ引き継がれ、また地域医療連携室スタッフとして、濱田里香副看護師長が加わりました。新たな地域医療連携室の顔となり、地域の医療機関や福祉サービス機関との連携を密に図り、患者様の立場でよりよい医療、福祉サービスが提供できるように支援していきたく考えています。今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



外来診療担当医一覧

平成 30 年 4 月 1 日現在

診療科等		月	火	水	木	金	備 考
循環器内科	午前	鹿 島	南	鹿 島	川 畑 園 田	鹿 島 南	
総合診療内科	午前	園 田	花 田	中 村	花 田	中 村	
消化器内科	午前	小 野	千 堂	大 重	小 野	大 千 重 堂	
小 児 科	午前	相 星	相 星	相 星	相 星	相 星	午後診療受付 14時～16時(水曜のみ15～16時) 予防接種(毎週月曜・水曜・金曜日:要予約) 受付13時30分～14時30分 健診(要予約) 受付14時～14時30分
	午後 外来 予防接種 健診	荒 武 関	荒 武	関	関	荒 武 関	
外 科	午前	(手術日)	宮 薗 原 口	宮 薗 原 口	(手術日)	宮 薗 原 口	金曜は予約患者のみの診察となります。
泌尿器科	午前	米 澤 森	(手術日)	米 澤 森	米 澤 森	米 澤 森	火曜日は手術日のため休診となります。
腎 臓 内 科	午前	(手術日)	(手術日)	(手術日)	屋	(手術日)	受付は午前11時までとなります。
産 婦 人 科	午前	恒 松 大塚/江夏	恒 松 大塚/江夏	(手術日)	恒 松 大塚/江夏	恒 松 大塚/江夏	1ヶ月健診(月曜・金曜日:要予約) 診療受付14時～
	午後	恒 松 大塚/江夏	恒 松 大塚/江夏 助産師 母乳外来	助産師 母乳外来	恒 松 大塚/江夏 助産師 母乳外来	恒 松 大塚/江夏	午後診療受付(水曜日以外) 14時～15時(再診のみ) 母乳外来(毎週火曜・木曜日) 母乳外来(毎月第2・3水曜日)
眼 科	午前	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻	月曜・火曜・水曜日は午後から手術のため受付は午前10時までとなります。 木曜・金曜の午後は特殊外来(視野検査、レーザー治療、造影検査、硝子体注射など)
	午後	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(特殊外来)	(特殊外来)	
専 門 外 来	午前	呼吸器内科			呼吸器外科		呼吸器内科 毎週月曜日 予約制 呼吸器外科 毎月第2・4木曜日 予約制(午前診療のみ) 小児循環器 毎週月～金曜日 予約制(14時～15時) 小児慢性疾患 毎週月～金曜日 予約制(14時～15時) もの忘れ外来 毎週水曜日 予約制(14時～16時) 遺伝カウンセリング外来 原則火曜・木曜日(要予約15時～16時)
	午後	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	
内 視 鏡 検 査		大 千 重 堂	大 小 重 野	小 野 千 堂	藤 井 大 千 重 堂	赤 崎 小 野	木曜日の千堂医師の検査は、第2と第4週に行います。
緩 和 ケ ア 外 来		要 予 約					随時予約受付

- 受付時間 午前8時30分～午前11時00分
- 診療時間 午前8時30分～午後17時15分
- 休診日 土・日・祝祭日・年末年始 ※急患の方は随時受付いたします。
- 電話番号 0993-22-2231

面会時間 平日は午後2時から8時まで
土曜、日曜及び祝祭日は
午前11時から午後8時まで

発行：独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター
〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145番地
TEL：0993-22-2231(代表)
FAX：0993-22-2772(地域医療連携室)
URL：http://busukimc.jp/
印刷：隴文社印刷株式会社